



2023年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社メタルアート  
代表者名 取締役社長 友岡 正明  
(東証スタンダード市場 コード 5644)  
問合せ先 常務取締役 武田 正臣  
(TEL 077-563-2111)

## 2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異

及び通期業績予想の修正並びに配当方針の変更、

剰余金の配当（中間配当）の決定に関するお知らせ

当社は、2023年8月10日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表いたしました同実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正することとしました。

併せて、本日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

- (1) 2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異  
(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,300	1,310	1,470	940	318.92
実績値 (B)	23,360	1,692	1,813	1,195	405.71
増 減 額 (B-A)	60	382	343	255	
増 減 率 (%)	0.3	29.2	23.4	27.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	20,100	1,605	1,645	1,072	354.86

(2) 2024年3月期通期連結業績予想値の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	49,100	2,680	2,800	1,810	614.09
今回修正予想 (B)	48,400	3,330	3,520	2,310	783.73
増減額 (B-A)	△700	650	720	500	
増減率 (%)	△1.4	24.3	25.7	27.6	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	44,238	3,804	3,866	2,632	879.91

(3) 差異及び修正の理由

2024年3月期第2四半期の実績につきましては、2023年8月10日に修正いたしました公表値に対して、売上高はほぼ予想通りとなりましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する純利益は、グループを挙げての原価低減の効果、インドネシア子会社の為替による影響等により大きく上回る結果となりました。

また、2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日の公表値に対して、売上高は若干減少するものの、第2四半期同様の事由により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は大きく上回る見込みです。

詳細につきましては、本日公表いたしました2024年3月期第2四半期決算並びに2024年3月期通期連結業績予想修正の補足説明資料をご参照ください。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって変更する場合があります。

## 2. 配当方針の変更

### (1) 変更の理由

当社は、安定的な配当を継続することを基本としつつ、将来の事業展開と財務体質の強化に備えるために必要な内部留保の充実も念頭に置き、財務状況、収益状況を総合的に勘案して配当を実施してまいりました。

今般、株主還元の姿勢をより明確にするため、目標とする指標として配当性向を設定することといたしました。

### (2) 変更内容

#### <変更前>

当社は、剰余金の配当等につきましては、以下の方針に基づき適切な配分を実施しております。

剰余金の配当につきましては、株主の皆さまへの利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考えており、短期的な業績への連動ではなく、中長期的な安定配当を維持・継続することを前提に、業界全体の社会情勢や当社の業績などを総合的に勘案して配当金額を決定しております。

#### <変更後>

当社は「メタルアートグループ経営理念」「メタルアートウェイ」の精神に基づき、全てのステークホルダーと共に成長・発展する事を使命としております。これにしたがい、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、中長期的な視野に立った事業展開を推進することにより企業価値の向上に努めております。

配当につきましては、短期的な業績への連動を配慮しつつ、当社の財務状態、業績動向、将来の資金需要等を戦略的・総合的に考慮し、継続的かつ安定的に実施していく事を基本方針とし、連結配当性向の目標としては30%といたします。

### 3. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年9月30日	2023年9月30日	2022年9月30日
1株当たり配当金額	58円00銭	30円00銭	30円00銭
配当金の総額	170百万円	88百万円	90百万円
効力発生日	2023年12月5日	2023年12月5日	2022年12月6日
配当原資	利益剰余金	利益剰余金	利益剰余金

### 4. 配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	30円00銭	60円00銭	90円00銭
今回発表予想		60円00銭	118円00銭
当期実績	58円00銭		
前期実績 (2023年3月期)	30円00銭	60円00銭	90円00銭

2024年3月期の配当額（中間配当・期末配当）については、今回変更致しました配当方針を前提とし、当期の業績動向・財務状態・将来の資金需要等を総合的に勘案した結果、2023年11月9日開催の取締役会において、中間配当の決定、期末配当予想は変更しないことを決議致しました。

本年度における当社の状況は、将来にわたる持続的成長また企業価値向上を実現する為の、事業構造改革に向けた積極的な設備投資に重点を置いており、株主の皆様のご理解を賜りたいと存じます。

以上